



数字で見る 広島県庁の働き方

令和6年7月

人事課

全ての職員が、
仕事も暮らしも欲張りなライフスタイルを実現できるように
県庁働き方改革に取り組んでいます！

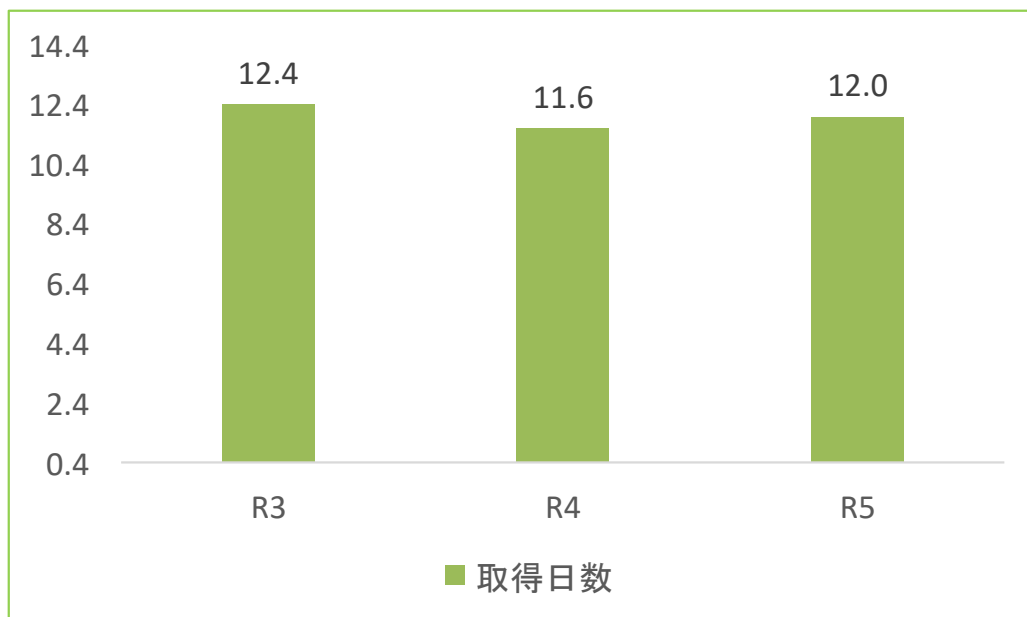
《目指している姿》

全ての職員が、意欲や達成感を持って仕事に取り組み、かつ、
健康的に暮らしを楽しむことができる生活を実現させながら、
広島県全体の価値を高めることができている。

メリハリある働き方

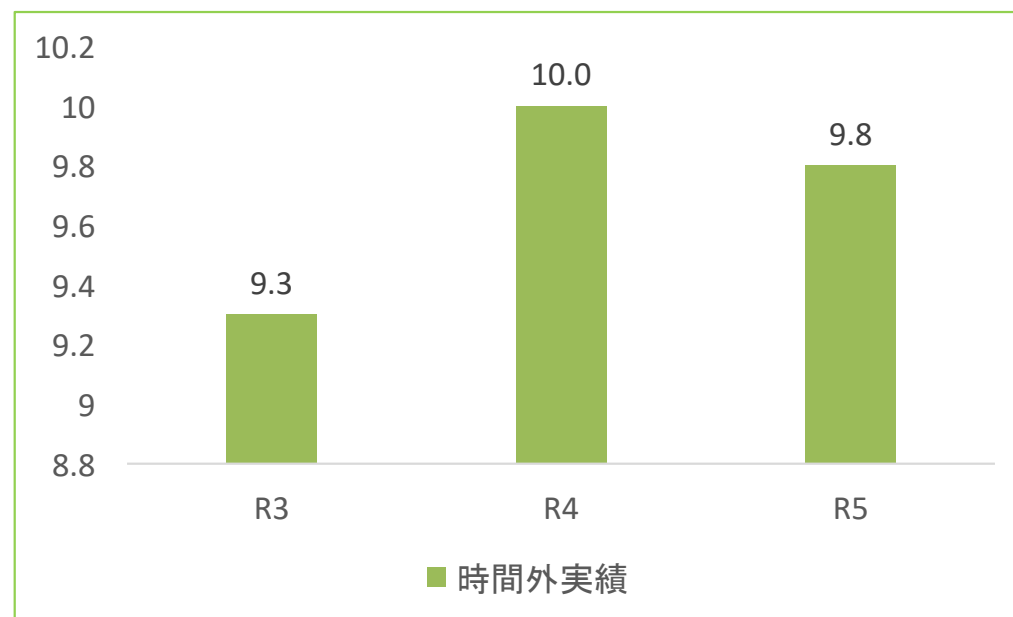
業務見直しによる業務量の削減や業務能率向上を通じて、時間外勤務時間縮減に取り組んでいます。また、年次有給休暇の夏季休暇との連続取得を促進するなど、メリハリある働き方を進めています。

年次有給休暇取得日数



年間一人当たり、15日取得（R7年度）を目標としています。
R5実績 一人当たり、12.0日取得
年次有給休暇に加えて、夏休 5 日間などがあります。

一人当たりの月平均時間外勤務



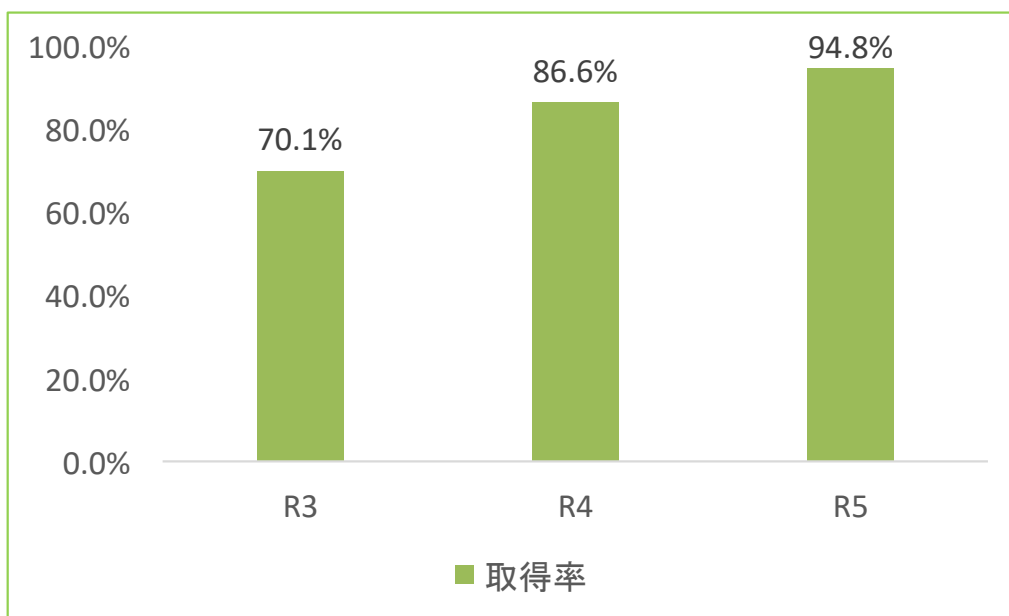
各局ごとに目標を立て、時間外勤務の縮減に取り組んでいます。

※災害対応を除く

子育て支援と女性の活躍推進

仕事と育児の両立支援などに力を入れ、男性職員の育児参画を推進するなど、職員の働き方に関するニーズの多様化に対応した制度の充実や取組を実施しています。

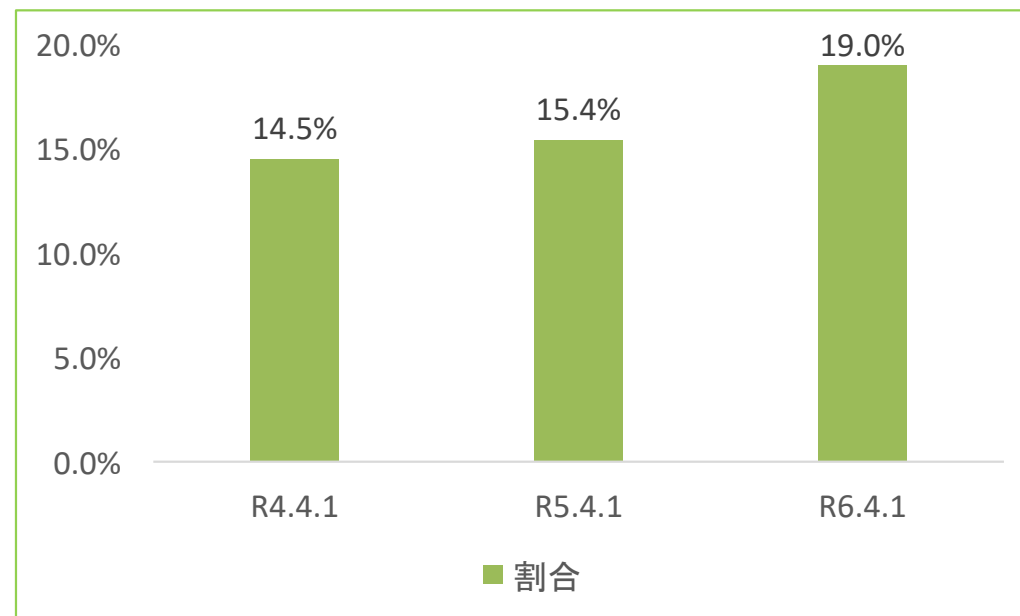
男性職員の育児休業取得率



男性職員の育児休業取得率100%（R7年度）を目標としています。

※子が3歳になるまで取得可能

管理職に占める女性の割合



管理職に占める女性職員の割合について、
28%（R8.4.1）を目標としています。

柔軟なワークスタイルの推進

デジタルツールの充実やペーパーレス・ペーパーストックレス化の推進に加えて、Web会議システムなどを活用することにより、多様な働き方の推進に取り組んでいます。

テレワークの利用者数

| 区分 | R元 | R2 | R3 | R4 | R5 |
|-------|--------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 実利用者数 | 469人 | 3,438人 ／4,334人 | 3,572人 ／4,397人 | 3,177人 ／4,433人 | 3,160人 ／4,457人 |
| うち管理職 | 121人 | 381人 | 435人 | 398人 | 404人 |
| うち一般職 | 348人 | 3,057人 | 3,137人 | 2,799人 | 2,756人 |
| 延利用日数 | 2,835日 | 54,399日 | 78,213日 | 32,001日 | 29,786日 |

多くの職員がテレワークを利用しています。

- テレワーク利用促進期間の設定など、テレワークを利用しやすい職場づくりに向けた取組を実施
- テレワーク時のコミュニケーションの活性化を図るため、職員同士が気軽に利用できるチャットツールなどを活用
- テレワークにおいては、通常の勤務時間帯に限らず、勤務時間を一定の範囲内で割り振ることが可能



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/>